

建設経済分科会 会議記録

- 1 期 日 令和4年2月3日(木)
午前10時5分 開会
午前10時26分 閉会
- 2 場 所 第3委員会室
- 3 出席委員 委員長 清水 寛
副委員長 竹中 理
委員 荒木慎太郎、石田 清、
須山 泰一、西田 真、
森垣 康平、米田 達也
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 (別紙のとおり)
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼総務係長 小林 昌弘
- 8 会議に付した事件 (別紙のとおり)

建設経済分科会長 清水 寛

建設経済分科会 次第

日時：2022年2月3日(木) 本会議休憩中
場所：第3委員会室

1 開 会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

ア 分科会審査

(ア) 報告第1号 専決処分したものの承認を求めることについて
専決第1号 令和3年度豊岡市一般会計補正予算(第17号)

(イ) 第2号議案 令和3年度豊岡市一般会計補正予算(第18号)

(2) 意見・要望のまとめについて

ア 分科会意見・要望のまとめ

4 その他

5 閉 会

建設経済委員会名簿(2/3)

=2/3建設経済委員会出席不要

【委員】

職名	氏名
委員長	清水 寛
副委員長	竹中 理
委員	荒木 慎太郎
委員	石田 清
委員	須山 泰一
委員	西田 真
委員	森垣 康平
委員	米田 達也

8名

【当局】

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
環境経済部長	坂本 成彦				
環境経済部参事	谷口 雄彦				
コウノトリ共生部長	川端 啓介	農林水産課長	柳沢 和男	農林水産課参事	井垣 敬司
		コウノトリ共生課長	宮下 泰尚		
		地籍調査課長	依田 隆司	地籍調査課参事	上阪 善晴
都市整備部長	澤田 秀夫	建設課長	富森 靖彦	建設課参事	北村 省二
		都市整備課長	石田 敦史		
		建築住宅課長	山本 正明	建築住宅課参事	谷垣 秀人
城崎振興局長	植田 教夫	地域振興課参事	橋本 郁夫	城崎温泉課長	山田 和彦
竹野振興局長	瀧下 貴也	地域振興課長	平尾 喜彦		
日高振興局長	小谷 士郎	地域振興課参事	吉田 政明		
出石振興局長	村上 忠夫	地域振興課参事	川崎 隆		
但東振興局長	羽尻 泰広	地域振興課参事	小川 一昭		
上下水道部長	河本 行正	水道課長	谷垣 康広	水道課参事	和田 哲也
		下水道課長	榎本 啓一	下水道課参事	堀田 政司
農業委員会事務局		農業委員会事務局長	丸谷 祐二		

8名

【議会事務局】

職名	氏名
主幹兼総務係長	小林 昌弘

1名

計

17名

午前10時05分開会

○分科会長（清水 寛） それでは、皆さんおそろいになりましたので、ただいまから建設経済分科会を開会いたします。

早速協議事項に入りたいと思います。

これより、3、協議事項、分担案件の審査に入ります。

本日の分科会は、本会議、また予算決算委員会を休憩して開催しておりますので、委員の皆さん、当局の皆さん、質疑、答弁に当たりましては、くれぐれも要点を押さえ簡潔明瞭に行うなど、スムーズな議事進行に格別のご協力をお願いいたします。

それでは、まず、報告第1号、専決処分したものの承認を求めることについて、専決第1号、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第17号）を議題といたします。

当局の説明は、所管事項に係る部分については、歳出、歳入の順に説明をお願いいたします。

なお、説明に当たっては、資料のページ番号をお知らせください。

当局の説明を求めます。

環境経済部長、坂本部長。

○環境経済部長（坂本 成彦） それでは、議案書の3ページをお開きください。報告第1号、専決処分したものの承認を求めることについて、これにつきましては、先ほど本会議で政策調整部長が説明したとおりですが、若干説明を補足させていただきます。

16ページ、17ページをお開きください。歳出の表です。ふるさと納税につきまして、12月末の状況から、年度末におけるふるさと納税額が4億円増額することが見込まれましたので、このたび補正予算を編成するものです。4億円の使い道のうち、約半分の1億8,800万円も事務費として使用し、残りの2億1,200万円を基金に積み立てるものです。基金につきましては、仲田光成記念基金積立金に30万円、残りの2億1,170万円を地域振興基金積立金に積立てをするものです。

事務費についての内訳は、以下のようにしております。

戻っていただきまして、14ページ、15ページ、歳入ですけれども、財源は全額ふるさと応援寄附金ということになります。説明は以上です。

○分科会長（清水 寛） 説明は終わりました。

質疑はありませんか。

西田委員。

○委員（西田 真） ちょっと1点だけ確認させていただきます。基金の振り分けなんですけど、この金額の振り分けはどのようにして決められてるんか、その辺の説明をお願いします。

○分科会長（清水 寛） 坂本部長。

○環境経済部長（坂本 成彦） 寄附の中に仲田光成の基金として使用してほしいという申出を書き添えたものが30万円ございましたので、この分をそちらに充てて、残りを全て地域振興基金へというふうにいたしております。以上です。

○分科会長（清水 寛） 西田委員。

○委員（西田 真） それ以外には、指定とかそういうことはなかったんでしょうか。仲田光成基金だけだったんでしょうか、どうでしょうか。

○分科会長（清水 寛） 坂本部長。

○環境経済部長（坂本 成彦） 今回の補正に関して、それ以外にはございませんでした。

○委員（西田 真） 以上です。

○分科会長（清水 寛） ほかにありませんか。

須山委員。

○委員（須山 泰一） 地域振興基金2億1,000万円ですけど、この基金はどれぐらい積み立てられているかっていうのと、どういう性格の基金なのか教えていただきたいと思います。

○分科会長（清水 寛） 坂本部長。

○環境経済部長（坂本 成彦） 基金の運用については、財政課のほうが担当いたしておりますので、現在の積立額等の詳細な額はちょっと私どもでは把握いたしておりませんが、ふるさと納税の場合は、当年度いただいたもののうち必要な事務費を引いた残りをもう全て、全てといいますか、先ほど仲田光成基金ありましたが、地域振興基金に主に積み立てて、翌年度以降の事業に充当するという、

こういう流れにいたしております。その利用、用途については、寄附者の方が指定していただいた、例えば小さな世界都市へ、それから子供たちのため、こういうものの意図に沿った形で財政課のほうで充当していくという、こういう仕組みにいたしております。

○分科会長（清水 寛） よろしいですか。

ほか、質疑はありませんか。

西田委員。

○委員（西田 真） すんません、事務費の金額なんですけど、非常に大きい金額でありますので、4億円のうち約半分近く、1億8,800万円ですか、それぐらいの事務経費ということなんですけど、かなり大きいようにも思われるんですけど、この内訳あたりを簡単に説明していただければと思います。

○分科会長（清水 寛） 坂本部長。

○環境経済部長（坂本 成彦） まず、返礼品というものに3割程度まで使うことができる。プラスふるさと納税のポータルサイトを委託しております、こちらの経費として残り2割ぐらいを使って、おおむね半分程度は事務経費として消えていくと、これ総務省の規定で半分までにしなさいということになってますので、こういった額になってくるということになります。

○分科会長（清水 寛） 西田委員。

○委員（西田 真） 返礼品は、もう政府のほうで3割以下ということで、以前高額のがあったから3割以下ということで設定して、それに準じてやっておられるということは、それはよく分かりますけど、このポータルサイトのほうで2割というのは、かなり比率が高いように思われるんですけど、その辺はほかの自治体も含めて、こういう率でやっておられるのでしょうか。その辺よろしくをお願いします。

○分科会長（清水 寛） 坂本部長。

○環境経済部長（坂本 成彦） 各ポータルサイトによって手数料相当の額がかなり違いはあるんですけども、このサイトを利用することによってふるさと納税もかなり獲得できるということがありますので、利用していくのが賢いやり方だろうと。そ

れと、職員のほうの手も限られてまいりますので、こういうところに委託することで事務も軽減され、ふるさと納税の額もアップできるという判断の下に利活用しているという状況です。

○分科会長（清水 寛） 西田委員。

○委員（西田 真） ほかの自治体はどのような感じか、その辺は把握されてるんでしょうか、どうでしょうか。

○分科会長（清水 寛） 坂本部長。

○環境経済部長（坂本 成彦） ほとんどのところがポータルサイトを利用されていると思っております。

○委員（西田 真） 以上です。

○分科会長（清水 寛） ほかよろしいですか。

それでは、質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（清水 寛） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり承認すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（清水 寛） ご異議なしと認めます。

よって、報告第1号、専決第1号は承認すべきものと決定しました。

次に、第2号議案、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第18号）を議題といたします。

なお、説明については、所管事項に係る部分について、課ごとに歳出、歳入の順の説明をお願いします。

なお、説明に当たっては、資料のページ番号をお知らせください。

それでは、コウノトリ共生課から、組織順で説明願います。

宮下課長。

○コウノトリ共生課長（宮下 泰尚） 第2号議案、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第18号）について説明いたします。議案書につきましては、37ページをお開きください。上から2段目になりますが、コウノトリ文化館管理費における重機借り上

げ料です。年末から年始にかけての降雪に伴いまして、当初予算の7割を既に執行しております。次回の降雪に対応する予算が不足するため、除雪1回分見込みの7万1,000円を要求するものです。説明は以上です。

○分科会長(清水 寛) 建設課、富森課長。

○建設課長(富森 靖彦) 建設課に係る部分につきましては、議案書の38、39ページをご覧ください。土木費の雪害対策費になります。39ページの説明欄ですが、業務委託料として、除雪業務に係る費用として1億6,000万円を計上させていただいております。さきの12月議会でも補正をさせていただいておりますが、これまでに市内全域規模での除雪出動が5回ありましたことから、現時点での精算見込みとして既に予算額程度に達しておりますので、今後も降雪が予想されることから、今回補正をお願いするものです。

なお、今回の補正額につきましては、昨年度の実績等を考慮しながら、市内全域規模での除雪出動4回程度を賄える額ということで計上させていただいております。以上です。

○分科会長(清水 寛) 都市整備課、石田課長。

○都市整備課長(石田 敦史) 議案書の40ページ、41ページのほうをご覧ください。1つ目のくくりで、目4駐車場管理費で中央駐車場管理費29万1,000円の増額ですが、市営中央駐車場の今後の降雪に係ります重機借り上げ料の増額補正です。説明は以上です。

○分科会長(清水 寛) 日高地域振興課、吉田参事。

○日高振興局地域振興課参事(吉田 政明) 41ページをご覧ください。1つ目のくくりの説明欄3行目、日高駐車場管理費です。12月からの積雪により、当初の見込みを超える除雪作業が必要となることから、委託料22万円を追加計上しております。説明は以上です。

○分科会長(清水 寛) 説明は終わりました。

質疑はありませんか。

西田委員。

○委員(西田 真) 38ページの除雪1.6億円の分なんですけど、4回程度できるような格好で計上されたということなんですけど、トータルは何ぼぐらいいなるんですかね。当初の金額と、今回は1.6億円ですね、そのトータル。そして、1回当たりどれぐらいの見込みがあるのか、その辺お知らせください。

○分科会長(清水 寛) 富森課長。

○建設課長(富森 靖彦) トータルは当初予算で1億6,000万円程度の予算です。12月に補正をさせていただきまして、3億3,000万円程度となり、今回1億6,000万円補正いたしましたので、4億9,000万円程度ということに委託料になります。

1回当たりの除雪、市内全域全ての業者が出た場合ですが、通常4時に出動して8時ぐらいまでの4時間ですので、4時間の場合でしたら、3,000万円弱、一応2,700万円程度ということで計算しております。それに加えて、除雪に出るといことになりまして、待機料というものが前日の10時から出動までの時間、待機料が発生します。それが全ての業者が待機したとしたら、約1,000万円ということになりますので、1回全ての業者が出てしまえば4,000万円弱の費用がかかるということになります。以上です。

○分科会長(清水 寛) 西田委員。

○委員(西田 真) 豊岡市内全域、かなりひどい延長もあると思うんですけど、対象の延長距離といひますのか、その距離とそして業者数、それを教えていただきたいと思います。

○分科会長(清水 寛) 富森課長。

○建設課長(富森 靖彦) 除雪の延長につきましては、車道が630.6キロメートル、歩道も除雪をしておりますので、歩道が114.0キロメートルということで、トータルの延長でしたら、744.6キロメートルになります。業者につきましては、契約件数になりますが、94の契約をしております。以上です。

○分科会長(清水 寛) 西田委員。

○委員（西田 真） 契約件数、この94件、業者いろいろとあるんでしょうけど、各地区に委託されとるというのはどれぐらいあるんでしょうか。この中に入っとるんでしょうか、また別なんんでしょうか、どうでしょうか。

○分科会長（清水 寛） 富森課長。

○建設課長（富森 靖彦） 各地区にも委託しているのはありますが、地区に対して委託というのは数的には少ないです。竹野であったり、日高にもありますし、そうですね、出石にも除雪組合をつくってされてるとかっていう、そういうのもありますし、それは地区になると思いますが、そういう格好になります。

○委員（西田 真） 件数どれぐらい、件数。

○建設課長（富森 靖彦） 件数。

○委員（西田 真） 富森課長。

○建設課長（富森 靖彦） 今ざっと一覧を見ますと、4件ですね。地区であったり、除雪組合というの、そういうのを入れますと4件になります。

○分科会長（清水 寛） 西田委員。

○委員（西田 真） この今、4件って、各地区組合も含めてということの今説明を受けたんだけど、この地区に依頼されている基準はどんな感じですかね。いろんな地区を見渡したら、もう全然されていない歩道もたくさんありますし、されてるところもあるんですし、その辺のすみ分けはどういう基準でされてるのかお尋ねします。

○分科会長（清水 寛） 富森課長。

○建設課長（富森 靖彦） 除雪につきましては、路線も含めまして、合併以降ほとんど見直しをしておりませんので、当然合併前に地区に委託をしていれば、そういう格好で継続して委託をしているというような、そういう状況です。

○分科会長（清水 寛） 西田委員。

○委員（西田 真） それは、以前から要望があったりしてされとると思うんですけど、今そういう歩道やなんか、各地区のほうから要望があった場合は検討して受け入れていただくという考えはあるんでしょうか。

○分科会長（清水 寛） 富森課長。

○建設課長（富森 靖彦） 除雪業務の課題として、業者も担い手が少なくなっているというようなことがありますので、当然現在、除雪路線であって、例えば地区でしますっていう話があれば、機械の問題もあると思いますが、相談には乗らせていただけるのかなというふうに思います。あくまでも現在の除雪路線の中でという限定はつきませんが。以上です。

○分科会長（清水 寛） 西田委員。

○委員（西田 真） 先ほどの4件の分、ちょっと一覧、後で委員会のほうに提出していただけないでしょうか。委員長から依頼をお願いします。

○分科会長（清水 寛） では、その分、よろしくをお願いします。

○建設課長（富森 靖彦） はい。

○委員（西田 真） 以上です。

○分科会長（清水 寛） ほかにありませんか。それでは質疑を打ち切ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（清水 寛） お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（清水 寛） 異議なしと認めます。よって、第2号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で、当分科会に分担された議案の審査は終了しました。

この際、当局の皆様方から、特にご発言はありませんか。

特にないようでしたら、当局の皆さんは、ここで退席していただいて結構です。お疲れさまでした。それでは、続けます。

本日審査いたしました報告第1号、専決処分したものの承認を求めることについて、専決第1号、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第17号）及び第2号議案、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第18号）について、分科会審査における意見、

要望について、ご発言があればお願いします。

西田委員。

○委員(西田 真) ふるさと納税の分ですけども、かなり今回は10億円、トータルですけども、以上になって非常に嬉しいことでもありますけど、このふるさと納税をもっともっと頑張っていたきたいということを意見を付すればいいかなと思いますんで、またその辺を検討していただければと思います。以上です。

○分科会長(清水 寛) ほか、その他ありませんか。

暫時休憩します。

午前10時24分休憩

午前10時25分再開

○分科会長(清水 寛) 会議を再開します。

今、西田委員からもご発言がありました。分科会長報告についてですが、案文は正副分科会長にご一任願いたいということでご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長(清水 寛) 異議がないようなので、正副分科会長に一任願います。

その他、委員の皆様方から、特にご発言ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長(清水 寛) では、ないようですので、以上をもちまして建設経済分科会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

午前10時26分閉会
